

令和6年度 事業報告書

自 令和 6 年 4 月 1 日

至 令和 7 年 3 月31日

(全葉敬称略)

I 事業概況

【全国の情勢】 我が国経済は、日々揺れ動く国際情勢に伴うリスクを抱えつつも、コロナ禍を乗り越えて緩やかに回復しています。しかしながら、バス事業については、3年にわたるコロナ禍による運転者数減少に加え、年度スタートからの働き方改革施行による拘束時間の縮減などにより、人手不足が一層顕在化しており、やむなく減便等の対応をとらざるを得ない厳しい状況となっています。

このような中、日本バス協会では昨年に引き続き、11月6日に自由民主党本部8階ホールにおいて、「バス危機突破 総決起大会」を開催しました。

当日は、全国からバス業界約300名が集結するとともに、バス議員連盟を中心に60名の自民党国会議員の先生方や、国土交通省幹部の皆様にもお越しいただき、業界が抱える危機的な状況を訴え、路線の維持や人手不足など各種対策への支援を強く求めました。



【県内の情勢】 乗合バスについては、人口減少と少子高齢化の進展により旅客が年々減少傾向にあり、収支は運賃改定効果もあって対前年では増収となったものの、コロナの影響による新しい生活様式の定着等から、2019年比では8割程度の収入に留まる苦しい状況が続いています。

一方、インバウンドは過去最高となる年間3,600万人を超え、月別でも10月以降は300万人台を割ることなく推移し、活況を呈しています。インバウンド取り込みが少ない当県にあっては人気の桑名エリアでは、路線バスにクレジットカードやデビットカード等に対応可能なタッチ決済サービスが導入され、バスロケ・デジタルサイネージの整備等と相まって、今後の巻き返しが期待されます。



【四日市バスタ完成予想図（円形デッキ左上がバスターミナル）】

また、バスターミナル整備では、今後、近鉄四日市駅のランドマークになると目される円形デッキが徐々にその姿を現しつつあり、当初、バス待合スペースは簡易的な部分上屋の計画でしたが、全面を覆うシェルターに設計変更され、傘なしでバス待ちができることとなりました。なお、四日市に比較して進捗が遅れている津駅については、意見募集も終え、今後、具現化に向けて更なる検討が進められることとなっています。

貸切バスは、学生利用が回復の一方、一般団体旅行については回復の遅れが目立つ状況ですが、一昨年10月の運賃改定により生産性は着実に向上しており、今後開催される数多の大型イベントや、2年

ローテーションの運賃改定に大きく期待されます。

この先は、これらを原資として、好調な他業種と比較して人手不足解消に大きく後れを取っていたところ、給与面を主とした待遇改善につなげていくことが重要となります。

以上が経過概要ですが、当協会では安全・安心を基本に、業界の意見を反映させながら、それぞれの問題に対応して事業の活性化と利用の促進を図り、地域社会から信頼される公共交通機関としての使命を達成していくため、日本バス協会をはじめ各機関との連携を密に、効果的なバス輸送の振興に資するために取り組んできました。

以下に、令和6年度事業計画に基づき実施した事業を報告します。

1. 乗合バス事業関係

協会では、地域の皆様に愛される公共交通機関としての責務を果たし、引き続き安全性・利便性の向上を図るとともに、広く県民へのバス事業が持つ公共性・重要性についてのPR活動によって利用促進につなげるべく、毎年、各行政機関等と連携して9月20日のバスの日を中心に取り組んでおり、今期もこれまでとほぼ同様に下記のとおり実施しました。

(1) 「バスの日」(9月20日)を中心とした利用促進PR



バスの日を迎えた9月20日、近鉄・JRの三重県内主要鉄道駅前10駅12ヶ所において、三重運輸支局、三重県地域連携・交通部交通政策課、各自治体のご協力を得て、バスの持つ安全性・快適性・利便性を伝えるべく街頭PR活動を実施しました。

(2) 「バスの乗り方」クリアファイルの配布

協会では「いつでも、どこでも、みんなのバス」を合い言葉に、バスが持つ優れた安全性や地球環境保全への高い貢献度を知っていただくため、三重県内の小学校2年生の児童が学ぶ「生活科」の授業に活用されるべく、私立・国立を

含む県下全小学校にバスの乗り方クリアファイルを配布しました。

(3) 各イベントでの利用促進PR

各機関と連携・協働して、各イベントにおいて「お絵かきバス」「バス乗務員制服試着コーナー」を設けてこれに参画し、バスの持つ環境面での優位性と安全性・快適性・利便性のPR活動を行ってきており、10月に「津まつり」、12月には「みえ交通安全・環境フェスタ」と「リニアフェス in 亀山」に参加し、多くの来場者にバス事業をPRすることができました。

(4) 「バスの乗り方教室」の実施

地域における公共交通の存在が危機的状況になっています。少子高齢化進展の中、地域の



足を確保していくためには、公共交通の果たす役割への正しい認識や愛着心などの醸成を図り、地域が中心となって「乗って、守り、育てていく」ことが重要となります。



また、マイカー普及に伴う昨今のバス離れに伴い、バスの乗り方を知らない人は年々増加してきている状況です。

このため、バスに慣れ親しんでもらい、バスの良さを実感していただくとともに、環境にやさしいバスについて理解を深めていただくため、「バスの乗り方教室」を開催しており、今回は合計で14回開催しました。

2. 貸切バス事業関係

平成28年1月15日（金）午前1時55分頃、長野県軽井沢町の国道18号線碓氷バイパス入山峠付近において、貸切バス（乗員乗客41名）が反対車線を越えて崖下に転落、乗員乗客15名（乗客13名・乗員2名）が死亡、乗客26名が重軽傷（骨折等の重傷17名・軽傷9名）を負う重大な事故が発生しました。

この事故は、安全意識が欠如した低劣な貸切バス事業者が起こしたものです。業界全体の信頼を大きく損なうこととなり、安全対策の充実強化が求められることとなりました。

国土交通省では、事故直後より国土交通大臣を本部長とする対策本部を設置し、特別監査の実施など、緊急に対応するとともに、二度とこのように悲惨な事故を起こさないよう、徹底的な再発防止策について検討するため、有識者からなる「軽井沢スキーバス事故対策検討委員会」を設置し、「安全・安心な貸切バスの運行を実現するための総合的な対策」がとりまとめられ、これに沿って省令改正や告示改正等により、貸切バスの安全運行に関するさまざまな措置が講じられ、事業許可の更新制や民間機関による巡回指導のための負担金徴収などの法改正が行われました。

これに伴い、当協会では令和元年度に「適正化事業実施機関負担金助成事業」を創設して3分の1助成を開始し、令和3年度からは補助率を更に2分の1に引き上げ、会員の負担軽減を図っています。

また、平成27年度に創設した「貸切バス事業者安全性評価認定取得促進事業」については、引き続き継続し、申請会員8社に対し助成を行いました。

なお、令和7年4月時点での当協会会員の安全性評価認定取得事業者は計23社となり、前年度までの三重急行自動車（株）、中日臨海バス（株）、（株）伊勢国際観光、久居交通（株）、深山運送（有）の5社に加えて、今期も新たに神勢観光（株）、滝原西村ハイヤー（有）の2社が4年更新事業者となりました。（令和7年4月1日現在の全国認定取得事業者1,905社）

3. 事故防止安全輸送対策関係

三重運輸支局・三重県・三重県警察本部の3機関及び適宜ニーズに合った講師を招いて、4半期毎に事故防止委員会を開催するとともに、メールマガジン「事業用自動車安全通信」を基に全国で発生している事故情報を取りまとめて会員に提供する等、全ての事業者において安全優先の経営の徹底、飲酒運転の防止、運輸安全マネジメントの定着化等に努めました。



また、三重県警察本部からの要請に応じて、平成27年度より実施している回送時の乗合バス前面及び側面へのシートベルト着用を促す標語を表示し、歩行者等、一般市民への事故防止啓発活動を継続するとともに、「ACTION38キャンペーン」にも引き続き取り組んでいます。

4. 運輸事業振興助成交付金事業

法制化された運輸事業振興助成交付金制度の趣旨に沿った適正な運用を図り、安全対策事業、輸送サービス改善事業等を実施しました。

主な取り組みは、以下のとおりです。

(1) 安全運行対策事業

- ・運転者適性診断 一般 (@2,400×287 名)、初任・適齢 (@4,800×300 名)
- ・運行管理者講習 基礎 (@8,900×42 名)、一般 (@3,200×147 名)
- ・運輸安全マネジメント研修 (@5,200×16 名)、(@2,500×2 名)
- ・無事故・無違反チャレンジ123 @2,100×730 チーム
- ・ドライバー安全運転研修 中央研修所：3日6名 504,000 円、4日1名 118,300 円、クレフィール湖東：1日6名 206,580 円（内、会員負担金 280,000 円）
- ・運転記録証明書等 @670×167 名
- ・睡眠時無呼吸症候群検査 @3,000×487 名
- ・脳検診助成事業 1万円助成 90 名、5千円助成 30 名
- ・貸切バス安全性評価認定取得推進事業 @50,000×8 社
- ・運行管理者試験対策講習会 2 回開催
- ・その他安全運行対策につながる事業 事故防止会場料 4 回、合同セミナー 3 回 ほか

(2) 輸送サービス改善対策事業

- ・バス利用促進PRグッズの作成・配布
- ・小学生向けバス乗り方クリアファイルの作成・配布
- ・バスの乗り方教室の開催 計 14 回実施
- ・各イベント費用 「津まつり」「みえ交通安全・環境フェスタ」お絵かきバス 2 回実施
- ・バス利用促進新聞広告案内 中部バス協合同「9月20日はバスの日」キャンペーン
- ・乗合バス路線図作成助成事業 20 万円×3 エリア
- ・その他サービスの改善・向上につながる事業及び事業者施設等の整備に対する助成

(3) 適正化事業

- ・適正化事業実施機関負担金助成事業 負担金の 1/2（千円未満切り捨て）

(4) 共同施設の設置・運営に関する事業

- ・日本バス協会の助成（700 万円）を得て、桑名地区バスロケーションシステム・デジタルサイネージ導入事業を実施

5. 各種委員会の活動

引き続き、乗合委員会、貸切委員会、事故防止委員会、環境対策委員会及び交付金運営委員会を

通じ、流動する諸問題に対処しました。

なお、各委員会の開催状況等は、次のとおりです。

(1) 乗合バス事業関係

期間中の会議等開催なし

(2) 貸切バス事業関係

◇大型イベント・バス事業者向け説明会（事故防止委員会と併催）

令和7年3月11日（三重県総合文化センター）

① アジア競技大会・ねんりんピック説明会（東武トップツアーズ株式会社）

② 滋賀国スポ説明会（株式会社JTB：国スポ・障スポ配宿・輸送センター）

(3) 事故防止及び環境保全業務関係

◇第1回事故防止委員会（貸切バス事業者講習会を併催）

令和6年6月28日（三重県総合文化センター）

議題 「夏の交通安全県民運動」の実施について等

◇第2回事故防止委員会（2024年問題対応等に関するセミナーを併催）

令和6年9月13日（三重県総合文化センター）

議題 「秋の全国交通安全運動」の実施について等

◇第3回事故防止委員会（バス運転士採用力強化セミナーを併催）

令和6年11月28日（三重県勤労者福祉会館）

議題 「年末の交通安全県民運動」の実施について等

◇第4回事故防止委員会

令和7年3月11日（三重県総合文化センター）

議題 「春の全国交通安全運動」の実施について等

(4) 運輸事業振興助成交付金事業関係

◇第1回交付金運営委員会

令和6年4月30日（三重県自動車会議所会館）

議題 令和5年度運輸事業振興助成交付金事業報告及び収支精算書について

◇交付金行事企画推進委員会

秋以降の各イベント動員等については、メール連絡などにより開催省略

◇第2回交付金運営委員会

令和7年3月17日（三重県自動車会議所会館）

議題 令和7年度運輸事業振興助成交付金事業計画及び同予算について

6. バス運賃に関する適切な対応

乗合は今期、貸切は前期に運賃改定が実施されましたが、事前の周知等もあって、特段の苦情、トラブルなどは届いていません。

なお、期末における貸切バスの新たな車種区分（通勤・通学車への4区分）届出は、3月末現在、県内で7社（うち会員5社）となっています。

7. 人材確保・育成対策

平成27年3月に発足した「中部バス事業人材確保・育成対策会議」に参画し、運輸当局や中部バス協会と連携しながら、人材の確保・育成対策に取り組みました。

なお、平成28年度から実施している中部バス協会合同のバス運転士合同就職説明会（どらなびE×PO）は、10月19日、名古屋において開催され当県からは3社が参加しました。

また、どらなびE×POについては、県当局の全面的なご支援により県移住促進課も参画の上、大阪（9月28日）・東京（10月12日）会場において、来場者の各種相談等に応じました。

8. 地震防災対策等への対応

地震防災対策については、協定を締結している三重県（防災対策部）、みえ防災・減災センターと連携し、また、東海ネーデルランド高潮・洪水地域協議会にも参画して情報発信に努めました。

9. 広報活動の推進

平成20年度に開設した当協会のホームページ及び会員専用ページを適宜更新し、情報提供の充実に努めました。

10. 公益法人制度への対応

平成24年4月1日に公益社団法人三重県バス協会として認定を受けて以降、引き続き「バス輸送振興」を基軸に公益社団法人に相応しい事業展開に努めました。

Ⅱ 会 議

1 総 会

第49回 定時総会

令和6年6月3日（プラザ洞津）

- 審議事項
1. 令和5年度事業報告、収支計算書及び財務諸表について
 2. 役員の辞任に伴う補充選任について

報告事項 令和6年度事業計画、収支予算及び会費並びに入会金徴収規程について

2 理 事 会

第1回 理事会

令和6年5月10日（ホテルグリーンパーク津）

- 審議事項
1. 令和5年度事業報告、収支計算書及び財務諸表について
 2. 令和6年度定時総会の開催について ほか

臨時理事会

令和6年11月25日（ホテルグリーンパーク津）

報告事項 会員の退会届について ほか

第2回 理事会

令和7年3月24日（ホテルグリーンパーク津）

- 審議事項 1. 令和7年度事業計画及び収支予算書について
2. 令和7年度会費並びに入会金徴収規程について ほか

3 監事会等

税理士監査

令和6年4月25日（三重県バス協会）

- ・令和5年度 収支決算の監査

監事会

令和6年5月1日（三重県自動車会議所会館）

- ・令和5年度 事業活動報告及び収支決算の監査

Ⅲ その他

1 表彰関係

(1) 中部運輸局三重運輸支局功労者等支局長表彰

- ・表 彰 日 令和6年10月16日
- ・被表彰者 運転者 3名（三重交通3名）
従事者 1名（三重交通1名）

(2) 中部運輸局功労者等局長表彰

- ・表 彰 日 令和6年10月10日
- ・被表彰者 運転者 4名（三重交通2名、三交伊勢志摩交通1名、名鉄観光バス1名）
従事者 2名（三重交通2名）

(3) 国土交通大臣表彰

- ・表 彰 日 令和6年10月23日
- ・被表彰者 運転者 1名（三重交通1名）

(4) 日本バス協会観光バスガイド会長褒章

- ・表 彰 日 令和6年6月1日
- ・被表彰者 1名（三重交通1名）

(5) 日本バス協会優良バス運転者会長表彰

- ・表 彰 日 令和6年12月1日
- ・被表彰者 6名（三重交通6名）

2 補助金の活用状況（日本バス協会）

(1)「人と環境にやさしいバス普及事業」

＊「地方路線バス及び貸切バス助成事業」は申請なし

◇4社13両 総額 4,300千円

(単位:両、千円)

	事業者名	交付決定依頼(決定)車両数及び依頼(決定)額					
		購入分		リース分		事業者計	
		車両数	依頼額 (決定額)	車両数	依頼額 (決定額)	車両数	依頼額 (決定額)
1	三重交通株式会社	6	3,000			6	3,000
2	三岐鉄道株式会社	3	900			3	900
3	中日臨海バス株式会社	3	300			3	300
4	勢の國交通株式会社			1	100	1	100
合 計 4 社		12	4,200	1	100	13	4,300

(2)「バス運転者の大型二種免許取得養成助成事業」

◇5社13名 総額 650千円

(単位:名、千円)

	事業者名	通常申請		貸付申請		事業者計	
		人数	申請額 (決定額)	人数	申請額 (決定額)	人数	申請額 (決定額)
1	三重交通株式会社			3	150	3	150
2	八風バス株式会社	3	150			3	150
3	三交伊勢志摩交通株式会社	5	250			5	250
4	三岐鉄道株式会社	1	50			1	50
5	滝原西村ハイヤー有限公司	1	50			1	50
合 計 5 社		10	500	3	150	13	650

IV 会 員 等

1 会員数 (令和7年3月31日現在)

一般乗合・一般貸切旅客自動車運送事業者	11社
一般貸切旅客自動車運送事業者	20社
計	31社

2 会員の異動(令和6年度)

- ①入会事業者・・・なし
- ②退会事業者・・・名鉄観光バス株式会社(令和6年12月31日)

□令和6年度の主な行事の記録

R 6.	4.	4	三重運輸支局長との意見交換会（ホテルグリーンパーク津）
R 6.	4.	5	令和6年「春の全国交通安全運動出発式」（三重県庁）
R 6.	4.	8	無事故・無違反チャレンジ123令和6年度第1回実行委員会（吉田山会館）
R 6.	4.	9	三重県自動車会議所三木会決算監査（三重県自動車会議所会館）
R 6.	4.	15	みえ松阪マラソン 2024 第1回実行委員会（松阪市産業振興センター）
R 6.	4.	17	三木会（三重県自動車会議所会館）
R 6.	4.	25	税理士決算監査（三重県バス協会）
R 6.	4.	30	令和6年度 第1回交付金運営委員会（三重県自動車会議所会館）
R 6.	5.	1	監事会決算監査（三重県バス協会）
R 6.	5.	10	三重県バス協会 令和6年度第1回理事会（ホテルグリーンパーク津）
R 6.	5.	12	三重交通グループ80周年記念感謝祭（三重交通中勢営業所）
R 6.	5.	15	名張市地域公共交通会議 事業推進部会（名張市役所）
R 6.	5.	19	令和6年度三重四国連合総合水防演習（雲出川緑地）
R 6.	5.	20	国道1号桑名東部拡幅事業促進期成同盟会総会（桑名市役所）
R 6.	5.	21	三重県による交付金決算後監査（三重県自動車会議所会館）
R 6.	5.	22	日本バス協会 運営委員会・通常理事会（日本バス協会）
R 6.	5.	27	令和6年能登半島地震に関する三重県知事表彰式（三重県庁）
R 6.	5.	28	銘柄別改善要望ディーラー説明会（三重いすゞ自動車津支店）
R 6.	5.	31	社会を明るくする運動推進委員会（アスト津）
R 6.	6.	3	三重県バス協会第49回定時総会（プラザ洞津）
R 6.	6.	4	三重県総合防災訓練に係る全体会議（WEB 開催）
R 6.	6.	7	「21世紀のエネルギーを考える会・三重」総会（アスト津）
R 6.	6.	11	伊勢地域観光交通対策協議会（いせ市民活動センター）
R 6.	6.	14	日本バス協会 運営委員会・臨時理事会、定例総会（経団連会館）
		//	東海ネーデルランド高潮・洪水地域協議会（WEB 開催）
R 6.	6.	18	三木会（三重県自動車会議所会館）
		//	図柄入り四日市ナンバー普及促進協議会（四日市市役所）
R 6.	6.	21	名張市地域公共交通会議（名張市役所）
R 6.	6.	25	四日市市都市総合交通戦略協議会（四日市商工会議所）
		//	三重県地域公共交通協議会（三重県勤労者福祉会館）
		//	三重県高速道路交通安全協議会総会（三重県トラック協会）
R 6.	6.	27	菰野町地域公共交通会議（菰野町役場）
		//	三重県自動車会議所第62回定時総会（ホテルグリーンパーク津）
R 6.	6.	28	三重県バス協会 第1回事故防止委員会（三重県総合文化センター）
R 6.	6.	30	バス運転体験会（四日市自動車学校）
R 6.	7.	1	津商工会議所交通運輸自動車部会（津商工会議所）
R 6.	7.	2	テロ対策合同訓練（白子漁港）
R 6.	7.	3	鈴鹿四日市道路建設促進期成同盟会総会（鈴鹿市役所）
R 6.	7.	4	全国豊かな海づくり大会実行委員会 第2回総会（プラザ洞津）

R 6.	7.	4	愛・三・岐3県バス協会共催 安全セミナー（東京海上日動ビル）
R 6.	7.	8	運行管理者試験対策セミナー（三重県自動車会議所会館）
R 6.	7.	9	中部バス協会 定時総会（名鉄グランドホテル）
R 6.	7.	10	国道1号桑名東部拡幅事業促進期成同盟会要望活動（中部地方整備局）
		//	三重県道路交通渋滞対策協議会伊勢エリアWG（伊勢市役所）
R 6.	7.	11	四日市中央通り再編関係者調整会議（四日市商工会議所）
R 6.	7.	17	松阪エリア交通円滑化WG（紀勢国道事務所）
R 6.	7.	19	木曽岬町地域公共交通会議（木曽岬町役場）
R 6.	7.	23	三重県道路交通渋滞対策協議会鈴鹿エリアWG（三重河川国道事務所）
		//	三重県道路交通渋滞対策協議会津エリアWG（三重河川国道事務所）
R 6.	7.	24	三重県警察官友の会通常総会（プラザ洞津）
R 6.	7.	25	全国バス協会専務理事会（日本バス協会）
R 6.	7.	29	安全性評価認定現地審査（多気郡大台町）
R 6.	7.	30	テロ対策三重パートナーシップ推進会議（プラザ洞津）
R 6.	8.	5	伊勢地域観光交通対策協議会（いせ市民活動センター）
R 6.	8.	8	四日市市地域公共交通活性化協議会（四日市商工会議所）
R 6.	8.	9	三重県道路交通渋滞対策推進協議会（三重河川国道事務所）
R 6.	8.	16	安全性評価認定現地審査（伊賀市）
R 6.	8.	20	三重労働局人材確保対策推進協議会（三重労働局）
R 6.	8.	21	中部運輸局自動車技術安全部長との意見交換会（自動車会議所会館）
R 6.	8.	22	津駅周辺道路空間再編検討委員会（アスト津）
R 6.	8.	23	三重県道路利用者会議総会（三重県トラック協会）
R 6.	8.	27	三重県災害時交通マネジメント検討会（三重河川国道事務所）
		//	みえ交通安全・環境フェスタ連絡会議（三重県自動車会議所会館）
R 6.	9.	4	三重県不正軽油撲滅対策会議（三重県庁）
R 6.	9.	6	無事故・無違反チャレンジ123第2回実行委員会（吉田山会館）
		//	四日市市地域公共交通会議（四日市市役所）
R 6.	9.	12	三重県道路交通渋滞対策推進協議会（三重河川国道事務所）
R 6.	9.	13	三重県バス協会 第2回事故防止委員会（三重県総合文化センター）
R 6.	9.	16	バス乗り方教室（四日市・環境未来館）
R 6.	9.	17	中部ブロック事業用自動車安全対策会議（中部運輸局）
R 6.	9.	19	三木会（三重県自動車会議所会館）
R 6.	9.	20	日本バス協会 運営委員会・通常理事会（日本交通協会）
		//	バスの日街頭PR活動（三重県下主要駅バス乗り場12カ所）
R 6.	9.	28	どらなびEXPO2024関西（大阪・梅田ハービスホール）
R 6.	10.	2	菰野町地域公共交通会議（菰野町役場）
R 6.	10.	3	どらなびEXPO2024東京出展事前会議（三重県庁）
R 6.	10.	4	中部運輸局長との意見交換会（ホテルグリーンパーク津）
R 6.	10.	9	中部バス協会技術委員会大会（蒲郡）
R 6.	10.	12	どらなびEXPO2024東京（東京国際フォーラム）

R 6.	1 0.	1 3	津まつりお絵かきバス（津法務総合庁舎横）
R 6.	1 0.	1 6	三重運輸支局長表彰式典（三重県総合文化センター）
		//	国道1号桑名東部拡幅事業促進期成同盟会要望活動（中部地方整備局）
R 6.	1 0.	1 9	どらなびEXPO2024名古屋（名古屋・JRゲートタワー）
R 6.	1 0.	2 7	バス運転体験会（四日市自動車学校）
R 6.	1 0.	2 9	伊勢地域観光交通対策協議会（いせ市民活動センター）
R 6.	1 1.	6	バス危機突破 総決起大会（自由民主党本部）
R 6.	1 1.	1 2	F1日本グランプリ環境整備部会（鈴鹿市役所）
R 6.	1 1.	1 3	みえ交通安全・環境フェスタ連絡会議（三重県自動車会議所会館）
R 6.	1 1.	1 5～1 6	中部バス協会職員研修（福井・敦賀市）
R 6.	1 1.	1 8	名張市地域公共交通会議（名張市・武道交流館）
R 6.	1 1.	1 9	近畿自動車道紀勢線建設促進協議会促進大会（東京・JA共済ビル）
R 6.	1 1.	2 1	みえ松阪マラソン2024 第2回実行委員会（松阪市産業振興センター）
		//	三木会（プラザ洞津）
R 6.	1 1.	2 5	三重県バス協会 臨時理事会（ホテルグリーンパーク津）
R 6.	1 1.	2 7	中部運輸局 自動車事故防止セミナー（WEB）
R 6.	1 1.	2 8	三重県バス協会 第3回事故防止委員会（三重県勤労者福祉会館）
R 6.	1 1.	2 9	年末の交通安全県民運動出発式（四日市南警察署）
R 6.	1 2.	1	みえ交通安全・環境フェスタ お絵かきバス（三重県立博物館）
R 6.	1 2.	3	テロ対策合同訓練（和具漁港）
R 6.	1 2.	1 8	東海ネーデルランド高潮・洪水地域協議会第2回WG（名古屋大学）
R 6.	1 2.	2 0	リニアフェス in 亀山（亀山市青少年研修センター）
R 6.	1 2.	2 3	名張市地域公共交通会議（名張市役所）
R 6.	1 2.	2 6	四日市市地域公共交通活性化協議会（四日市商工会議所）
R 7.	1.	1 0	入居団体連絡会議（三重県自動車会議所会館）
R 7.	1.	1 4	菰野町地域公共交通会議（菰野町役場）
		//	無事故・無違反チャレンジ123第3回実行委員会（吉田山会館）
R 7.	1.	1 5	三重県地域公共交通協議会（吉田山会館）
R 7.	1.	1 6	愛・三・岐3県バス協会共催 安全セミナー（東京海上日動ビル）
R 7.	1.	1 7	日本バス協会 運営委員会・通常理事会（経団連会館）
		//	JATA新年賀詞交換会（名古屋観光ホテル）
R 7.	1.	2 3	三木会（三重県自動車会議所会館）
R 7.	1.	2 8	大都市交通センサス中京圏専門委員会（WEB）
R 7.	2.	6	運行管理者試験対策セミナー（三重県自動車会議所会館）
		//	鈴鹿F1グランプリ地域活性化協議会（鈴鹿市役所）
		//	みえ交通安全・環境フェスタ2024反省会（グリーンパーク津）
R 7.	2.	1 3	伊勢地域観光交通対策協議会（伊勢市民活動センター）
R 7.	2.	1 4	東海ネーデルランド高潮・洪水地域協議会ワークショップ（桜華会館）
R 7.	2.	1 8	全国バス協会専務理事会（日本交通協会）
		//	木曽岬町地域公共交通会議（木曽岬町役場）

R7.	2.	25	第5回三重県バス停留所安全性確保合同検討会（三重運輸支局）
R7.	2.	26	三重県道路交通環境安全推進連絡会議（三重河川国道事務所）
R7.	2.	27	中部貸切バス適正化センター理事会（WEB 開催）
R7.	3.	4	近鉄四日市駅前バスターミナル検討部会（四日市商工会議所）
R7.	3.	6	新公益法人会計基準セミナー（WEB）
R7.	3.	7	中部バス事業人材確保・育成対策会議（中部運輸局）
		//	三重県ライフライン企業連絡会議（三重県庁講堂）
R7.	3.	10	令和6年度「みえ企業防災ネットワーク」全体会（三重県勤労者福祉会館）
R7.	3.	11	三重県バス協会 第4回事故防止委員会（三重県総合文化センター）
R7.	3.	12	中部貸切バス適正化センター評議員会議（WEB）
		//	新しい公益法人制度説明会（ウインクあいち）
R7.	3.	13	図柄入り四日市ナンバー普及促進協議会（四日市市役所）
R7.	3.	14	津駅周辺道路空間再編検討委員会（アスト津）
		//	大都市交通センサス中京圏専門委員会（WEB）
R7.	3.	17	令和6年度 第2回交付金運営委員会（三重県自動車会議所会館）
R7.	3.	18	日本バス協会 運営委員会・通常理事会（日本バス協会）
R7.	3.	19	三木会（三重県自動車会議所会館）
R7.	3.	24	三重県バス協会 令和6年度第2回理事会（ホテルグリーンパーク津）
R7.	3.	26	全国豊かな海づくり大会実行委員会第3回総会（プラザ洞津）
R7.	3.	28	菰野町地域公共交通会議（菰野町役場）

以上。